

| | | | | |
|-------|--|---------------------|---|--|
| 番号 | 2-3-4 | 表題 | 導水式無閉塞水流発生装置（AS）のスカム堆積抑制効果について （その2） | |
| 内容 | <p>当社では、最初沈殿池及び導水渠でスカムを堆積させない課題に対して、点検口に容易に設置可能な小型の「導水式無閉塞水流発生装置」（以下「AS：アクアストリーマー」という）を開発し実用化している。</p> <p>ASシステムは、最初沈殿池の汚水をポンプから取水して「水流発生部」へ圧送し、水流発生部のノズルより噴射させることで水流発生部周囲の水を引き込む「導水効果」を発揮させて大量の水を下流側へ流し込むことにより、吐出口先端から約9m前方でスカムを流動させることを性能要件としたものである。</p> <p>今回は、令和元年度に最初沈殿池2号で行った検証報告に引き続き、最初沈殿池導水渠及び2号クロス水路に設置されたASを数種類の運転パターンにより水流を発生させた際のスカム堆積抑制効果について検証した。</p> <p>その結果、導水渠及び沈殿池2号クロス水路ともに、スカム発生状況に応じたASの運転設定を適宜行うことにより、消費電力節減と良好なスカム堆積抑制効果が両立できることを確認した。</p> | | | |
| キーワード | AS：アクアストリーマー、スカム堆積抑制効果、水流発生、最初沈殿池導水渠、クロス水路 | | | |
| 処理区名 | 砂町処理区 | 位置区分 | 水再生センター | |
| 職種区分 | 設備 | 施策区分 | 臭気対策、維持管理向上 | |
| 状態区分 | 調査 研究 | 新規性 | 新規知見あり | |
| 実施年度 | 令和2年度 | 全体期間 | | |
| 担当部署 | 東京都下水道サービス株式会社 技術部 技術開発課 | | | |
| 発表履歴 | 局内 | | | |
| | 局外 | 令和3年度 第58回 下水道研究発表会 | | |
| 調査方法 | | | | |
| 関連情報 | | | | |